

目標達成計画

作成日：平成23年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	3ヶ月に一度の介護計画の見直しができいない(現在は6ヶ月～1年のスパンで計画していた)。計画書の見直し期間が長すぎるため個々のニーズに応えきれていないことがある。	3ヶ月に一度の介護計画の見直しを行ない、個々のニーズに添ったケアを実施する。	①月1回のモニタリングをきちんと行なう。 ②月1回の職場会議で介護計画書の見直しを行う。	3ヶ月
2	1	法人全体の理念は事業所内に掲示しているがGH独自の理念は作成できていない。法人理念はテーマが大きすぎるので当現場に合わせた具体的な理念の考案が必要である。	GH独自の理念を考案し全ての職員がその理念に添ったケアを実現できるようにする。	①事務所や共有スペースに掲げて職員へ周知徹底を図る。 ②月1回の職場会議で必ず唱和する。	2ヶ月
3	4	2ヶ月に1回運営推進会議を開催しているが、参加者は地域の老人会会長や民生委員、地域包括職員、ホーム職員等となっている。入居者や家族が参加できていないのでサービス向上の為のご意見やご要望あまり応えていない。	入居者や家族も参加できる運営推進会議を開催し多方面からの意見を集約しサービス向上に努めたい。	入居者や家族に運営推進会議への参加を積極的に呼びかける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。